

審議会等の会議録

会議の名称	平成28年度第4回座間市市民協働推進会議		
開催日時	平成28年11月4日（金） 午後1時30分から午後4時30分まで		
開催場所	サニープレイス座間 講習室及び多目的室		
出席者	小池秀司、山中勝久、松浦孝一郎、大塚吉則、小野田順子、遠藤春海		
事務局	市民部市民協働課 （雨田係長、倉根主事）		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴人数	0人
議題	(1) 市民説明会の内容について (2) 平成29年度相互提案型協働事業の第2次審査（プレゼンテーション）		
資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・「座間市市民協働推進会議」委員名簿 ・協働についての市民説明会について ・NPO 法人ぐらす・かわさきに関する資料 ・相互提案型協働事業 提案書（変更分） ・座間市相互提案型協働事業 過年度実施一覧 		
会議の内容	1 開会 2 議題 (1) 市民説明会の内容について (2) 平成29年度相互提案型協働事業の第2次審査（プレゼンテーション）		

<p>会議の内容 (会議次第及び 発言要旨等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議事に入る前に、行政職員の人事異動に伴う委員の変更について説明しました。 前任者 総務部参事兼文書法制課長 谷田 章 後任者 総務部参事兼職員課長 松浦 孝一郎 <p>◇議題</p> <p>(1) 市民説明会の内容について</p> <p>事務局より、配布資料に基づき、市民説明会に関する調整進捗具合と未決定事項について説明し、以下のような意見及び決定がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演及びパネルディスカッションへの参加をお願いするゲストは、「ぐらす・かわさき」でよいか。 → 全会一致で決定。 ・市民説明会を企画した趣旨は、座間市市民協働推進条例を市民へ説明することである。従って、事務局からの条例説明を行った方がよい。 ・事務局からの説明に多くは時間をかけず、資料配布を基本とし、その補足程度にとどめたい。 ・事務局説明の時間は、基調講演前に10分程度が適当である。 ・パネルディスカッションを来場者参加型にして、質疑応答を含みこむ形式にしたい。 ・パネルディスカッションに関し、今後協働の市民窓口を担う座間市民活動サポートセンターも参加するべきと思う。 ・市職員はパネリストとしては参加せず、必要に応じて当日出席する当会議委員としての職員へ話を振ればよい。 ・パネルディスカッションへの団体からの参加者は、すでに協働事業の実施経験があり、かつ今年度も実施している団体が適任ではないか。 ・市民説明会には、今後の協働事業の提案を増やしたいという意図がある。その意味からすれば、提案したばかりである次年度実施予定団体にパネリストとして参加いただき、提案のきっかけ等を伺うことも有用ではないか。その際、まだ組織力が強くない団体の方が身近に感じられると思う。 ・地域が限定されない取り組みを行っている団体をパネリストとしたい。 ・「協働についての市民説明会」というタイトルを、もう少しだけた
-------------------------------------	---

ものにしたい。

○議論の結果をまとめると、以下のような内容案となりました。

- 1 イベントタイトルは「協働についての市民説明会」
サブタイトル（パネルディスカッションタイトル）
「協働しよう！キラリと光るそのアイデアで」

2 次第案

- ①開会のあいさつ(5～10分程度)
- ②事務局による制度説明（10分程度）
- ③ゲスト（ぐらす・かわさき）による基調講演（30分程度）
- ④パネルディスカッション（質疑応答込みで60～70分程度）

3 パネルディスカッション参加者（合計5名）

- ①ゲスト1名（ぐらす・かわさき）
 - ②当会議委員1名
 - ③座間市民活動サポートセンター1名
 - ④相互提案型協働事業の関連団体より、実施経験団体から1名、次年度実施予定団体から1名
- ※コーディネーターは検討中

(2) 平成29年度相互提案型協働事業の第2次審査（プレゼンテーション）

平成29年度相互提案型協働事業の2次審査を行い、合否を確認しました。

以上で、会長は議題が終了した旨を述べ、閉会を宣しました。